

未来の
ために、
いま選ぼう。

報道関係御中←環境省広報室

平成27年11月2日

「WARM BIZ」が11月から開始、ポスターが完成。
様々な団体や企業、自治体が引き続き「COOL CHOICE」推進中！
～日本全国の「COOL CHOICE」事例紹介 第5弾～
「COOL CHOICE100」事例を追加

■「COOL CHOICE」のアクション「ウォームビズ」が11月から開始。呼びかけポスターが完成しました。

冬の地球温暖化対策の一つとして推進している、暖房時の室温20℃設定で心地良く過ごすことのできるライフスタイル「WARM BIZ(ウォームビズ)」も「COOL CHOICE」(賢い選択)のひとつです。

今年度も11月1日から3月31日までをウォームビズ期間とし、エネルギー全般の使い方を見直しながら、各オフィスや家庭でできる「ウォームビズ」の普及啓発を進めていきます。

「ウォームビズ」の取組をさらに広げるため、参加を呼びかけるポスターを作成しました。

ポスターは10月30日(金)から、下記サイトにてダウンロードできます。

ダウンロードページURL:<http://funtoshare.env.go.jp/coolchoice/entry/>

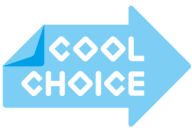
※使用申請後、ダウンロードが可能になります。



ポスタービジュアル

<問い合わせ先>
 「COOL CHOICE」広報事務局(共同PR内)
 担当:伊藤、山本
 TEL:03-3571-5187 FAX:03-3574-9364

<問い合わせ先>
 環境省地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室03-3581-3351
 室長 伊藤 賢利(内線7740)
 室長補佐 長谷川 学(内線6725)
 係長 河原 徹(内線6792)



未来の
ために、
いま選ぼう。

■省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる賢い選択「COOL CHOICE」を全国の様々なイベントや展示会で呼びかけ。

●「とやま環境フェア2015」の富山県生活環境文化庁環境保全課ブースに協力



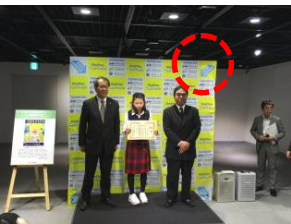
ブースでのパネル展示



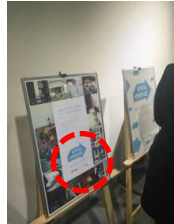
エコドライブシュミレーター

10月17～18日に、富山テクノホール(富山産業展示館)にて開催された「とやま環境フェア2015」の富山県生活環境文化庁環境保全課のブースにおいて、「COOL CHOICE」のコンセプトや、一人ひとりができる「賢い選択」について伝えるパネルやチラシを設置しました。ブースでは、エコドライブシュミレーターが設置され、たくさんの方がエコドライブを楽しく体験していました。

●「あかりの日」の啓発活動と連携し、パネル展示やチラシを設置



第15回『あかりの日』全国小学生ポスターコンテスト 表彰式の様子



会場内でのポスター掲示

10月21日の「あかりの日」に合わせ、「あかりの日」委員会(一般社団法人 日本照明工業会、一般社団法人 日本電気協会、一般社団法人 照明学会)が展開する「住まいの照明 省エネBOOK」表紙へのロゴ掲出や、全国街頭PR活動でのチラシ提供、全国小学生ポスターコンテスト表彰会場でのパネル展示やチラシの提供など、LED照明の普及に向けた情報発信を行いました。

●「小田急ファミリー鉄道展2015」に協力



来場時に利用した電車の乗車区間のCO₂排出量がわかる端末



電車利用での来場者に当たる、小田急ロマンスカーエコせっけんと「COOL CHOICE」の付箋

●「国連エコドライブ名古屋カンファレンス」に協力



スクリーンへのロゴ投影



会場でのパネル展示

10月20日に名古屋市ミッドランドホールで開催された、エコドライブ普及を目的としたイベント、「国連エコドライブ名古屋カンファレンス」に協力し、セッションへの参加や「COOL CHOICE」のパネル展示、チラシ配布を通じて、「エコドライブプロジェクト」の取組紹介を行いました。

●創設70年の国連デーに協力



点灯式の様子

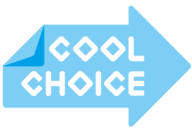


東京スカイツリーの点灯イベントの様子

10月24日に、国際連合の創設70年を記念して実施された国連デーに合わせ、世界各地のランドマークが国連シンボル・カラーの青色に染まるキャンペーンが行われました。

日本会場となった東京スカイツリーの点灯イベントに協力するとともに、平口環境副大臣が出席し、「COOL CHOICE」ならびにLED照明の普及に向けた情報発信を行いました。

10月17日～18日に海老名で開催された「小田急ファミリー鉄道展2015」の「電車でクールチョイス! 2015」キャンペーンに協力し、「COOL CHOICE」の紹介とともに、身近な生活のなかで、未来のために、今選択できるアクションへの参加を呼びかけました。



未来の
ために、
いま選ぼう。

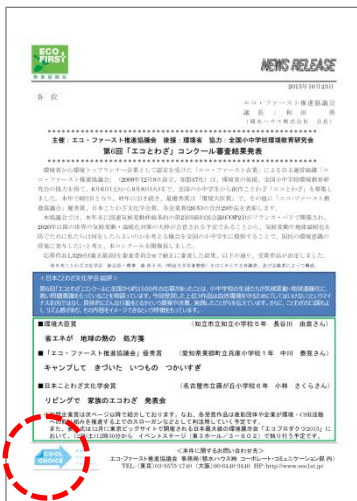
■省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる賢い選択「COOL CHOICE」を全国の様々なイベントやツール、媒体で呼びかけ。

●積水ハウス株式会社
新聞広告へのロゴ掲出



積水ハウス株式会社が10月15日に掲載した新聞15段広告で、「COOL CHOICE」ロゴとメッセージを掲出しました。

●第6回「エコとわざ」コンクール審査結果発表
リリースへのロゴ掲載



第6回「エコとわざ」コンクール
審査結果発表リリース

「エコ・ファースト推進協議会」は、全国小中学生を対象に環境保全に関する創作ことわざを募集する第6回「エコとわざ」コンクール審査結果発表リリースへのロゴ掲載を行いました。

●『映画Go！プリンセスプリキュア』のタイアップ
ポスターを無料配布



タイアップポスター

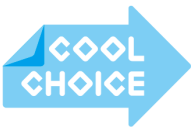
10月31日から公開する『映画Go！プリンセスプリキュア』・東京都交通局とタイアップして作成したポスターに、「COOL CHOICE」ロゴ・スマートムーブについての説明を掲載し、環境に優しい移動方法の選択「スマートムーブ」の実践を呼び掛けました。

●とやま環境財団と富山大学のコラボ企画
参加者募集ポスターへのロゴ掲載



エコライフキャンペーン
参加者募集ポスター

とやま環境財団が、富山大学とのコラボレーションで実施した、エコドライブや節電・省エネ生活の実施を呼び掛ける「エコライフキャンペーン」への参加者募集チラシにロゴ掲載を行いました。



未来の
ために、
いま選ぼう。

■ 全国の自治体・企業・団体でのCOOL CHOICE事例

伊藤組土建株式会社東京支店



会社受付にロゴを掲出し、社員や訪問者に向けて、COOL CHOICEの周知を行っています。

愛知県生活協同組合連合会



事務所入り口に、COOLBIZ実施の呼びかけと共にロゴを掲出し、会議出席者に対し、季節に合った賢い服装の選択を呼びかけています。

広島工業大学専門学校



学校のWEBサイトのトップページにロゴを掲載し、訪問者に対しCOOL CHOICEの周知を行っています。

公明新聞



9月24日付けの公明新聞紙面、環境カウンセラー・崎田裕子氏の連載「くらしダイエット」のコーナーにてCOOL CHOICEの紹介とロゴを掲載しました。

一般社団法人日本オーガニックレストラン協会



11月に行われる、地球環境に優しい料理法と農業のセミナーの開催告知WEBページに、ロゴを掲出しています。

合同会社エナシティ



社員の名刺にロゴを印刷し、取引先・顧客に向けて、COOL CHOICEの周知を行っています。

新宿区立環境学習情報センター



センター内にポスターを掲出し、訪れた区民に対し、COOLCHOICEの周知・実践を呼び掛けています。

自然観察を楽しむ会



小学校で実施した環境教育の出前授業で、ロゴを黒板に掲出しCOOL CHOICEについての説明を行いました。

福井県地球温暖化防止活動推進センター



センターのWEBサイトのトップページにロゴを掲載し、訪問者に対しCOOL CHOICEの周知を行っています。



未来の
ために、
いま選ぼう。

■ 「COOL CHOICE100」・・・COOL CHOICEの事例が追加になりました

「COOL CHOICE」の一例として、「COOL CHOICE」のホームページやポスター等で発表している「COOL CHOICE100」に、以下の事例が追加となりました。

職場で手軽にストレッチ。 血行促進って、 何よりエコな暖房かも。

足や首のストレッチなど、家や職場で座ってできる血行促進運動は新陳代謝を高め、冷えやコリを防ぎます。身体があたたかくなったら、過度な暖房に過頼らず、室温を20℃にすればCO₂排出削減につながります。

暖かさを分け合う銭湯は、 平安時代から続く エコアイデアだ。

地域の銭湯を利用することで、地域のみんなと「ウォームシェア」。家庭のエネルギー消費やCO₂排出削減につながり、地域のコミュニケーションも深まります。

今日買ったティッシュの先祖は、 この前飲んだ紙パックかも。

紙は再生に適した地球環境にやさしい素材です。飲料用の紙パックの回収率は44.6%（損紙・古紙を含む）。紙パックの丈夫で長い繊維はトイレットペーパーやティッシュペーパーに生まれ変わります。廃棄せず、きちんとリサイクルすることで、CO₂排出削減につながります。

プラスチックの原材料は石油。 ちゃんとリサイクルすれば、 実は日本も資源国になれる。

家庭から出るごみの約50%（容積比）を容器と包装が占め、その1/3がプラスチック容器包装。回収された後、再びプラスチック原料・製品になったり、固形燃料として活用されます。リサイクルすることで、バージンプラスチックの製造よりCO₂排出削減につながります。

お湯を節約すれば、 水もエネルギーも一緒に 節約できる。

家や建物で一番エネルギーを使うのは給湯です（全体の約31%）。お湯を使うためには、水をお湯に変えるエネルギーが必要になります。お湯を節約する「節湯（せつゆ）」を心がけることで、水とエネルギーの両方の節約になり、CO₂削減につながります。

一足早い桜の開花。 一足遅れた秋の訪れ。 地球が教えてくれる、温暖化の 知らせです。

桜の開花が早くなる、地域の最高気温の更新、秋の紅葉が遅くなる。身近に起きている気候変動の影響を知ること、学ぶことが一人ひとりが温暖化対策に取り組む第一歩につながります。

たくさんの照明を 上手にオンオフ。 ひと部屋ひとつのあかりより、 かえてエコかも。

ひと部屋に大きなあかりひとつという「一室一灯」は、オンかオフか選択肢がなく、無駄も多くなります。消費電力の少ない複数のあかりを分散して配置する「多灯分散照明」なら、生活シーンにあわせて照明を切り替えることができ、心地よい空間が演出できます。消費電力も少なく、CO₂排出削減につながります。

アイドリングをやめる。 技術のいらない エコドライブです。

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。10分間のアイドリング（エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を消費します。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要のため、エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

クルマに積んだ余計な荷物。 環境にだって重荷になる。

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。

また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。